



## 臨床研究に関する情報の公開

作成日:2020/06/09

研究課題名	パーキンソン病患者における L-ドパ/DCI 配合剤治療へのセレギリンあるいはゾニサミドの上乗せ効果に関する無作為化比較第Ⅱ相試験
研究の対象	パーキンソン病に罹患されている方で、担当医師がこの試験への参加が可能であると判断した患者さん
研究目的・方法	この試験は、通常の診療で使われている次の3つの治療法について1年間行った後、神経を保護する作用に違いがあるかどうかを調べるために行います。この試験で神経を保護する作用が確認されれば、パーキンソン病の治療に大変役立つと期待されます。 ①：L-ドパ/DCI 配合剤 ②：L-ドパ/DCI 配合剤 + セレギリン ③：L-ドパ/DCI 配合剤 + ゾニサミド 研究期間：2019年02月14日～2022年07月31日
研究に用いる試料・情報の種類	情報：患者背景、既往歴、治療記録、併用薬、UPDRS や PDQ-39 といった日常生活などに関するアンケート結果、123I-FP-CIT SPECT 検査結果 等
外部への試料・情報の提供	データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、各施設の研究責任者が保管・管理します。
研究組織	研究代表医師：伊東 秀文（和歌山県立医科大学附属病院 脳神経内科 教授） 参加施設と各施設の研究責任医師： 高橋 牧郎（日本赤十字社 大阪赤十字病院 脳神経内科 主任部長） 竹島 多賀夫（社会医療法人 寿会 富永病院 脳神経内科 副院長） 金子 鋭（関西医科大学附属病院 脳神経内科 准教授） 齋木 英資（田附興風会 医学研究所 北野病院 神経センター脳神経内科 副部長） 尾崎 彰彦（大阪府済生会中津病院 脳神経内科 部長） 濱野 利明（関西電力病院 脳神経内科 部長） 末長 敏彦（天理よろづ相談所病院 脳神経内科 部長） 西中 和人（住友病院 脳神経内科 診療主任部長） 河野 隆一（大阪府済生会野江病院 脳神経内科 副部長） 梶本 賀義（和歌山ろうさい病院 脳神経内科 部長） 山下 博史（日本赤十字社 和歌山医療センター 脳神経内科 部長） 井上 学（大阪市立総合医療センター 神経内科 部長）
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。  照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 〒530-8480 大阪市北区扇町 2-4-20



公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院

電話 : 06-6312-1221、FAX : 06-6312-8867

研究責任者 :

公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院 脳神経内科 副部長 齋木 英資

研究代表者 :

和歌山県立医科大学附属病院 脳神経内科 教授 伊東 秀文